

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		帰宅願望の強い入居者さんに対する対応について。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝声掛けをし様子観察をする。 ・いつもと違う行動が見られた時は見守る。 ・話題を変えたり、他の事に集中してもらうようにする。 ・色々と言話を傾聴するようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ帰りたいのかについて本人と話し合いをする。車に乗ってもらいドライブを試みる。 ・さみしいからだと思うから、なるべく寄り添うようにする。 	6ヶ月
2		入居者さん何人か、下肢筋力が低下してきている。	<ul style="list-style-type: none"> ・午前午後の体操に参加してもらう。 ・少しでもいいから歩行器使用で極力歩いてもらう。 	歩行器を使用されている入居者さんが多くなっているため、廊下を歩いてもらったり、体操してもらう。天気のいい日は一緒に散歩を行う。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。